

鹿沼秋まつりに出店しました！

特用林産協会鹿沼支部（県西環境森林事務所）

平成28年10月8日（土）、9日（日）の「鹿沼秋まつり」において、しいたけ及びまいたけの試食・販売を実施し、消費者に対して食の安全とおいしいきのこを広く情報発信しました。

また、鹿沼の木炭生産者が製作した「木炭の植木鉢」や林業振興協会女性部会で作成した「自然クラフト」を販売し、森の魅力を広く周知しました。

両日とも朝のうちは雨が降り、準備中は「売れないかな？」と不安でいっぱいでしたが、だんだんと天気が回復し、たくさんのお客様がいらっしゃいました。



試食された皆様からは、「炭火焼が香ばしくておいしい!」「バター焼きがジューシーでおいしい!」など嬉しいお言葉をたくさんいただきました。

しいたけが嫌いという男性にも試食を勧めたところ、一口食べて思わず「おいしい」の言葉がこぼれていました。しいたけのイメージが変わったとのこと。

きのこ類は、初日の8日は午後3時頃に売り切れ、9日はなんとお昼頃には売り切れるという予想外の嬉しい結果になりました。



雨の中ありがとうございます!



試食準備中。



生産者もおいしさをアピール。



おいしさを直接伝えられるチャンス



いい香りが...



おいし〜い!

木炭の植木鉢をご覧になった男性は、焼き鳥屋で調理用炭を使っているとのことで、試食用に使用している木炭もご覧になっていました。

森の恵みを活用した自然クラフトは、金色のまつぼっくりが小さなお子さんに大人気でした。日光杉や円満結びのストラップも手に取ってかわいいとおっしゃる方が多くいました。ひのきカンナストラップは、材料を伝えるとみなさん驚かれていました。



今回の取り組みにより、「特用林産物」の魅力を多くの方へ伝えることができました。秋まつりに御参加いただいた皆様、出店に御協力いただいた特用林産協会鹿沼支部の会員、鹿沼市林政課、JAかみつがの皆様、ありがとうございました。